

2013 年度海外研修旅行「イギリス（ロンドン）研修レポート」

3月24日（月）

3月24日、学生15名と教員3名の参加者がヨーロッパ研修に向けて中部国際空港を出発しました。コペンハーゲンを経由し、ロンドンコースとデンマークコースに分かれ、いよいよ研修がスタートします。



3月25日（火）

今日はオックスフォードへ大学見学に行きました。

あいにく小雨が降り、寒い日になりましたが、初めての体験である地下鉄と国鉄を使っの旅となりました。

オックスフォードではクライストチャーチカレッジの中へ入り『ハリーポッター』の撮影で使用した食堂などを見学しました。

歴史ある建造物をいくつも見ることができました。





3月26日(水)

今日は終日自由行動です。2人から3人のグループに分かれ、行きたいところ、見たいものを公共交通機関を利用して見学に行きました。大英博物館では時間が早かったため、混み合っておらず多くの歴史的文化財をゆっくり見学することができました。

その後、ナショナルギャラリーへ行く者、ピカデリーサーカスへミュージカルの切符を取りに行く者、ショッピングを楽しむ者、それぞれに楽しい時間を過ごすことができました。



シャーロックホームズ博物館



フロイト博物館

3月27日(木)

いよいよ今日は海外の福祉を見学する第1日目です。

脳性麻痺・脳卒中など中枢神経障害を治療するボバースセンターで施設の説明や見学、施設内で行われているリハビリについてお話を聞きました。1人1人に合ったリハビリプログラムを組み、1回75分のトレーニングを毎日繰り返し実施していました。私たちは1件の事例を見せていただくことができ、理学療法士の方が目的に合った筋肉の動きを意識しながらリハビリを実施していました。

また、この施設では障害をもった子どものみならずその家族も支援していると聞き、重要な支援であり素晴らしい方法だと感じました。

午後からはバスを利用して市内観光に行きました。どの景色も思い出に残る風景でした。



3月28日(金)

3月28日今日は午前が高齢者の入居施設（シェアハウス）に行き、午後は子ども支援センターに行きました。高齢者施設では、実際に生活している入居者の部屋を見せてもらいました。また、ケータリングのランチを入居者と共にし、楽しい時間を過ごすことができました。食後は折り紙を使ってコミュニケーションを取ることができました。午後は子ども支援センターに行きましたが、朝食・夕食の支援を15歳までの子どもを対象に行っており、少し驚きました。日本の学童保育や児童センターにて食事を提供することになるため、国によって随分違いがあることがわかりました。

